

発行日 2018年9月19日
改訂日 2023年5月15日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : KANパテ ガラパゴス、KANパテ ガラパゴスW

会社名 : 関西パテ化工株式会社

住所 : 〒579-8003 大阪府東大阪市日下町3-7-36

電話番号 : 072-982-2131

FAX : 072-982-2135

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 可燃性固体 : 区分外

健康に対する有害性

: 急性毒性(経口) : 分類できない

: 急性毒性(経皮) : 分類できない

: 急性毒性(吸入:気体) : 区分に該当しない

: 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない

: 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) : 分類できない

: 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2

: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分2A

: 呼吸器感作性 : 分類できない

: 皮膚感作性 : 区分1

: 生殖細胞変異原性 : 分類できない

: 発がん性 : 分類できない

: 生殖毒性 : 分類できない

: 授乳に対する又は授乳を介した影響 : 分類できない

: 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 分類できない

: 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 分類できない

: 誤えん有害性 : 区分に該当しない

環境に対する有害性 : 水生環境有害性 短期(急性) : 区分2

: 水生環境有害性 長期(慢性) : 区分2

: オゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示

注意喚起語
危険有害性情報

: 警告

: 皮膚刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
強い眼刺激
長期的影響により水生生物に毒性

安全対策

: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
取扱後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : エポキシ樹脂組成物

成分名	%(wt)	CAS No.
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	15～20	25068-38-6
ポリチオール	非公開	非公開
鋳物質充填剤	非公開	非公開
酸化アルミニウム	5～10	1344-28-1
結晶質シリカ	1～2	14808-60-7
酸化チタン	1～2	13463-67-7
添加剤	非公開	非公開

4. 応急措置

吸入した場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激または発疹生じた場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼に刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火器, 泡消火器, 炭酸ガス消火器, 砂, 水

使ってはならない消火剤 : 特になし

火災時の危険有害性 : 消防活動の際には有毒ガスが発生するので、煙を吸入しないよう注意する。

特定の消火方法 : 適切な保護具を着用する。防護服を着用していない人を作業場から遠ざける。
可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
爆発のリスクを最小限にする為、霧状の水を使用して容器を冷却する。

消火を行う者の保護 : 適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。
可燃性のものを周囲からすばやく取り除くこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 作業の際には、保護手袋、前掛け等を着用し、皮膚に付着しないようにする。

環境に対する注意事項 : 河川等に廃棄しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材 : ウェスなどで拭き取る。付着物、廃棄物等は、焼却処分する。

二次災害の防止策 : 付近の着火源となりそうなものを速やかに取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意
技術的対策 : 皮膚、粘膜又は着衣に着けないこと、適切な保護具を着用すること。
取扱い後には手、よく洗うこと。

局所排気・全体換気 : 換気の良い場所で行う。

注意事項 : 密閉された場所における作業には十分な局所排気装置を付け、適切な保護具をつけて作業する。

保管

保管条件 : 容器の蓋を密閉状態にし、直射日光の当たらない冷暗所に置く。
火気、熱源から遠ざけて保管する。

8. 暴露防止及び、保護措置

設備対策 : 取扱場所は給排気が充分にとれる設備とすること。
取扱場所の近くに手洗い、洗眼設備等を設け、その位置を明示する。

保護具

呼吸器の保護具 : 換気条件が悪ければ保護マスク
眼の保護具 : 保護メガネ
皮膚及び身体の保護具 : 薄手のゴム手袋、長袖の着衣など

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

物理状態 : 粘土状
色 : グレー
臭気 : メルカプタン臭
融点・凝固点 : データなし
沸点又は初留点 : データなし
可燃性 : 火をつけると燃焼する。
爆発下限界及び爆発上限界 : 該当しない
引火点 : 該当しない
自然発火点 : 該当しない
分解温度 : データなし
pH : 該当しない
動粘度率 : 該当しない
溶解度 : 水に対して不溶、ケトン系、芳香族溶剤に一部可溶
n-オクタノール/水分配係数(log 値) : 該当しない
蒸気圧 : 該当しない
密度 : 1.6~1.9
相対ガス密度 : 該当しない
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 混合せず、常温・常圧、密閉状態であれば安定
化学的安定性 : 空気中の酸素、二酸化炭素及び湿気により、徐々に劣化し硬くなる。
危険有害反応可能性 : 混合すると発熱し硬化する。
強塩基、強酸、酸化剤、エポキシ樹脂硬化剤と反応し発熱する。

避けるべき条件 : 高温、多湿、火花及び直火、混触禁止物質

接触混合禁止物質 : 強塩基、強酸、酸化剤、エポキシ樹脂硬化剤、重合開始剤

危険有害な分解生成物 : 燃焼すると有害ガス(二酸化炭素、一酸化炭素)が発生する。
硫化水素、アンモニア、窒素酸化物(NOx)
水蒸気と反応し、硝酸を生成する。

11. 有害性情報

急性毒性

- 経口 : 既知成分より計算結果 ATEmix=4276mg/kgで2000mg/kg以上のため区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 経皮 : 既知成分より計算結果ATEmix=2490mg/kgで2000mg/kg以上のため区分に、該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 吸入:気体 : 本製品はGHS定義による気体ではないため区分に該当しない。
- 吸入:蒸気 : 既知成分がすべて区分に該当しない。ただし未知成分が0.1%以上のため区分を分類できないとした。
- 吸入:粉じん、ミスト : 既知成分がすべて区分に該当しない。ただし未知成分が0.1%以上のため区分を分類できないとした。

皮膚腐食性/刺激性

- : 区分2 皮膚刺激
ビスフェノールA型エポキシ樹脂 $\geq 10\%$

眼に対する重篤な損傷性/
眼刺激性

- : 区分2 強い眼刺激
ビスフェノールA型エポキシ樹脂 $\geq 10\%$

呼吸器感作性

- : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上に含有していないため、該当しない。ただし未知成分が含有するため分類できないとした。

皮膚感作性

- : 区分1 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
ビスフェノールA型エポキシ樹脂 $\geq 1\%$

生殖細胞変異原性

- : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上に含有していないため、該当しない。ただし未知成分が含有するため分類できないとした。

発がん性

- : 含有する結晶質シリカは粉じんの吸入ばく露によりがんの発症リスクが増加するのは十分な証拠があるため、0.1%以上の含有で区分1に分類されるが、本製品は粘土状であり粉じんの吸入は考えられないため、分類できないとした。

生殖毒性

- : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上に含有していないため、該当しない。ただし未知成分が含有するため分類できないとした。

生殖毒性・授乳影響

- : データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

- : 含有する酸化アルミニウム、鉱物質充填剤の一部は合計20%以上含有で区分3(気道刺激性)に分類されるが、その粉じんを吸入した場合であるため、粘土状である本製品は粉塵の吸入は考えられないため分類できないとした。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

- : 含有する鉱物質充填剤の一部に10%以上含有している物質が区分1(呼吸器)に分類される。しかし、その粉じんを吸入した場合であるため、粘土状である本製品は粉塵の吸入は考えられないため分類できないとした。

誤えん有害性

- : 本製品は粘土状であり 動粘度率 20.5mm²/s以上であるため区分に該当しない。

* この製品での安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

生体毒性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分2 水生生物に毒性 加算法により計算

水生環境有害性 長期(慢性) : 区分2 長期継続的影響により水生生物に毒性 加算法により計算

残留性・分解性

: データなし

生体蓄積性

: データなし

土壌中の移動性

: データなし

土壌中の移動性

: データなし

オゾン層への有害性

: 分類できない

13. 廃棄上の注意

廃製品、容器等の廃棄物

: 都道府県知事の許可を受けた廃棄物業者に正規の方法にて委託し、処分する。

: 主剤と硬化剤を混合し硬化させて、固形状になったものは廃プラスチック類として処理する。

汚染容器及び包装

: 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

注意事項

: 転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。
荷崩れ防止を確実に行うこと。

陸上輸送

: 法令の基準に従い積載、運送を行う。

海上輸送

: 船舶安全法の定めるところに従うこと。

航空輸送

: 航空法の定めるところに従うこと。

国連分類

: 9

国連番号

: 3077(環境有害物質(固体))

容器等級

: III

15. 適用法令

労働安全衛生法

表示対象物質

: 酸化アルミニウム, 結晶質シリカ, 酸化チタン

通知対象物質

: 酸化アルミニウム, 結晶質シリカ, 酸化チタン

労働安全衛生法(2024年)より

表示対象物質

: 酸化アルミニウム, 結晶質シリカ, 酸化チタン

通知対象物質

: 酸化アルミニウム, 結晶質シリカ, 酸化チタン

変異原性が認められた化学物質 : ビスフェノールA型エポキシ樹脂

PRTR法(2023年4月まで)

: 非該当

PRTR法(2023年4月以降)

: 非該当

消防法

: 指定可燃物 可燃性固体類

毒物・劇物取締法

: 非該当

16. その他の情報

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。
ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。
また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。